Panasonic®

取扱説明書

DSRC 車載器

品　番　**CY-DSR1000D**

ご使用前に「 安全上のご注意 」（☞6 ～ 10 ページ）を必ずお読みください。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書は車の中に保管してください。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、大切に保管してください。

保証書付き

技術基準適合認定品

YGFM286235　FX0210-0

DSRCとは？
Dedicated Short Range Communication

狭い範囲での双方向通信を行う無線通信方式の一種

高速道路に設置されたDSRC路側アンテナと、DSRC車載器間での双方向通信により、道路上の渋滞や、事故、合流など、刻々と変わる情報を、リアルタイムに音声で案内します。

従来のETC機能に加えて、より安全で快適なドライブを実現する新しい情報提供サービスです。

利用エリアは順次拡大予定です。
下記ホームページでご確認ください。

http://www.nilim.go.jp/japanese/its/0frame/index_i.htm

国土交通省　国土技術政策総合研究所

※情報提供エリアの案内内容は、変更される場合があります。

● カーナビゲーションと接続することで、よりわかりやすく

前方の道路状況をリアルタイムに配信される音声と画像で案内します。音声と画像でわかりやすく案内することで、より安心で快適なドライブをサポートします。

※DSRC対応専用カーナビゲーションおよび別売の専用接続ケーブル（2010年内発売予定）が必要です。

● 決済サービスにも対応予定

有料駐車場やドライブスルーなどの料金支払いを、ICクレジットカードで決済するシステムも予定されています。

※決済サービスをご利用いただくには、決済サービス対応にバージョンアップしたDSRC対応専用カーナビゲーションとの接続が必要です。

※ETC専用カードでは、決済サービスはご利用になれません。

情報提供サービス
(5.8GHz VICSサービス音声情報)

音声案内による交通情報提供や、安全運転支援を受けることができます。

- 前方状況情報提供サービス
- 合流支援サービス
- 前方障害物情報提供サービス　など

ETC
Electronic Toll Collection Systemの略称で、無線通信を利用した有料道路の料金支払いシステムです。

支払いが自動で行われるので、料金所でも車を停めることなく、スムーズな通行が可能になります。

前方状況情報提供サービス

〇〇方面渋滞中です。
所要時間のお知らせです。
△△から〇〇まで、××時間ほどかかっております。

合流支援サービス

ピピピ　左から合流車、注意。

前方障害物情報提供サービス

ピピピ　この先渋滞。
追突注意。

入口料金所

通過するために必要な情報が通信されます。

料金所

進入時に案内音が出ます。

料金の精算に必要な情報が通信されます。

料金所

ポーン
料金は〇〇円です。

ご利用の前に

DSRCをご利用いただく前に、必ずご確認ください。

DSRC 車載器の取り付けとセットアップ

お買い上げの販売店にご依頼ください。

- 本機の取り付け･配線には専門の技術と経験が必要です。
- DSRC車載器は、ご使用になる車両の情報をセットアップ(登録)することで利用できるようになります。
  以下の場合には再セットアップが必要になります。
  - ･他の車両に付け替えた場合
  - ･取り付けた車両がけん引できる構造に改造された場合
  - ･取り付けた車両のナンバープレートまたは自動車登録番号が変更になった場合

ETC カードの準備

クレジットカード会社へお申し込みください。

- ETCを利用するためには、ETCカードが必要です。

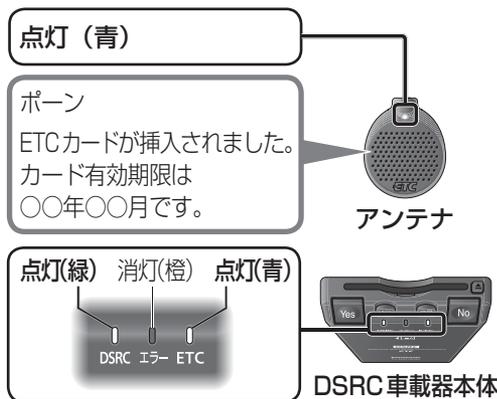
動作の確認

本機が正しく動作することを確認してください。

1 車のエンジンをかける。
（またはACCをONにする）

2 DSRC 車載器本体にETC カードを挿入する。

3 音声案内と、各ランプの点灯状態を確認する。

- 右図のように案内･点灯すれば､正常に動作しています。
- 案内が異なる場合は（☞20ページ）

準備完了です

DSRCは､一般財団法人道路ITSサービス推進機構の登録商標です。
ETCは､財団法人道路システム高度化推進機構の登録商標です。

もくじ

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産への損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ **誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。**

警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■ **お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）**

	してはいけない内容です。
	実行しなければならない内容です。

⚠ 警告

配線・取り付けに関するご注意

指定に従って配線・取り付けをする

説明書に従って正しく配線・取り付けをしないと、火災や事故の原因になります。

配線・取り付け作業中は、バッテリーの⊖端子を必ずはずす

バッテリーの ⊖ 端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。

コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す

ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておくなどしてください。事故やけがの原因になります。

運転や視界を妨げたり、同乗者に危険をおよぼす場所には、絶対に取り付けない

運転に支障をきたす場所（シフトレバー、ブレーキペダル付近など）、前方・後方の視界を妨げる場所、同乗者に危険をおよぼす場所への取り付けは、交通事故やけがの原因になります。

⚠ 警告

配線・取り付けに関するご注意

取り付け・配線に保安部品を絶対に使わない

車の保安部品（ステアリング、ブレーキ系統やタンクなど）のボルトやナットを使用すると、制動不能や発火、事故の原因になります。

エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に取り付け・配線しない

エアバッグが正常に動作しなかったり、動作したエアバッグで本機や部品が飛ばされ、事故やけがの原因になります。車両メーカーに作業上の注意事項を確認してから作業を行ってください。

分解・修理、および改造をしない

分解禁止

分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは絶対におやめください。火災や感電、事故の原因になります。

車のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認して取り付ける

車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線に干渉や接触しないようにしてください。また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置を施してください。火災や感電、事故の原因になります。

ご使用に関するご注意

必ず規定容量のヒューズを使用する　また、交換は専門技術者に依頼する

規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にご依頼ください。

二輪車で使用しない

本機は四輪車専用です。
二輪車での使用はできません。
使用する環境が異なるため、故障の原因になります。

機器内部に水や異物を入れない

内部に金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良になるばかりでなく、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や発煙・発火、感電の原因になります。飲み物などがかからないようにご注意ください。

故障や異常な状態のまま使用しない

万一、故障（音が出ないなど）や異常（異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭がするなど）が起きた場合は、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」にご相談ください。そのまま使用を続けると、火災や感電、事故の原因になります。

⚠ 警告

ETC を利用するときは

ETCカードを正しく挿入する

挿入されていないと開閉バーが開かず、事故の原因になります。
カード確認に時間がかかるため、料金所の直前でカードを挿入してもETC車両と認識されない場合があります。

有効期限が切れたり、発行元が無効としたカードは使用しない

ETCカードの挿入と有効期限について案内されますが、料金所で開閉バーが開かず、事故の原因になります。

実際の交通規制に従って走行する

不測の事態(事故・異常気象など)においては、実際の交通規制に従って運転してください。事故の原因になります。

料金所では

利用履歴を確認しない

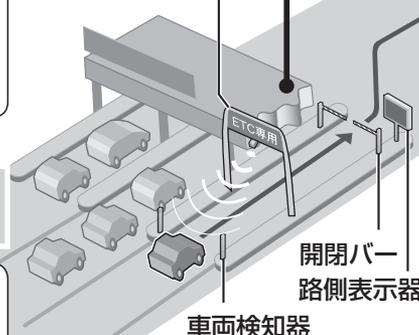
利用履歴確認中は路側アンテナと通信できません。開閉バーが開かず、事故の原因になります。

速い速度で走行しない

開閉バーが開かない場合、衝突事故の原因になります。いつでも停車できる速度(時速20km以下)で走行してください。

車間距離を詰め過ぎない

前車が急停車すると、追突する恐れがあります。

ETC路側アンテナ
料金収受に必要な情報の読み出し・書き込みを行う。

開閉バー
路側表示器
車両検知器

開閉バーが開かない時は、無理に通行しないでください。
負傷したり車や道路設備に傷がつくことがあります。

⚠ 注意

ETCランプ(青)(☞12ページ)点滅中は、ETCカードを取り出さない

ETCカードのデータが破壊され、使用できなくなる恐れがあります。

⚠ 警告

スマートIC※では

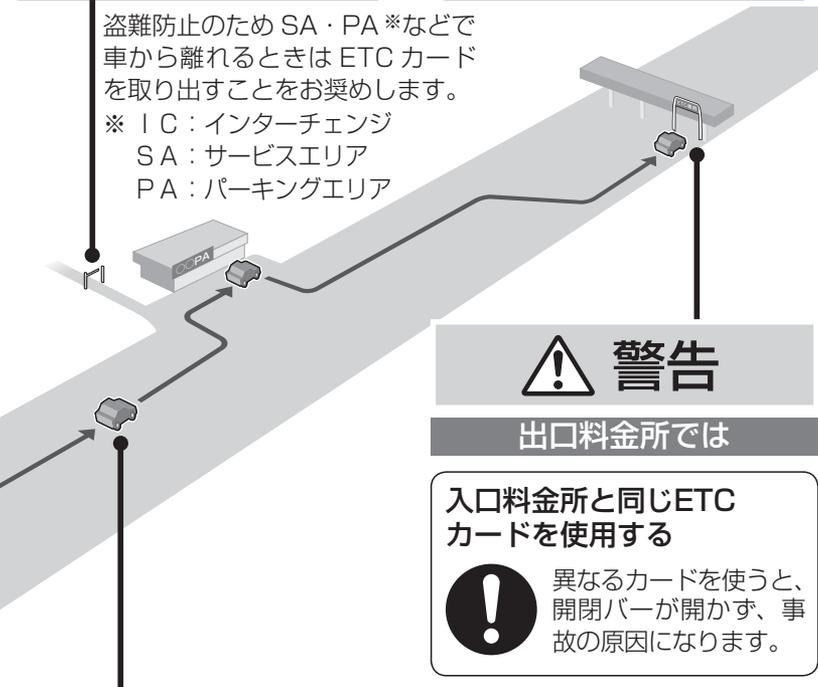
開閉バーの手前で一旦停止する

開閉バーに衝突し、事故の原因になります。

SA・PA※では

運転を再開するときは、忘れずにETCカードを挿入する

挿入されていないと開閉バーが開かず、事故の原因になります。

盗難防止のためSA・PA※などで車から離れるときはETCカードを取り出すことをお奨めします。
※ ＩＣ：インターチェンジ
　 ＳＡ：サービスエリア
　 ＰＡ：パーキングエリア

警告

出口料金所では

入口料金所と同じETCカードを使用する

異なるカードを使うと、開閉バーが開かず、事故の原因になります。

走行中は

ETCカードを取り出さない

料金所以外で、本線上にて経路チェックや料金精算を実施する場所があります。
本線上でETCカードを取り出すと、出口料金所で開閉バーが開かず、事故の原因になります。

運転者は操作をしない

走行中の操作は、前方不注意による事故の原因になります。
必ず安全な場所に停車させてから操作してください。

⚠ 注意

配線・取り付けに関するご注意

配線･取り付け/取りはずしは､専門技術者に依頼する

配線･取り付け / 取りはずしには、専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店にご依頼ください。
配線･取り付けが不完全ですと、故障や事故の原因となります。

はずれたり･落下しないようにしっかり取り付ける

取り付け場所の汚れやワックスなどをきれいに拭き取り、確実に固定してください。
再貼り付けや汎用の両面テープなどで取り付けると接着が弱くなり、走行中にはずれて落下し、事故やけがの原因になります。ときどき接着の状態を点検してください。

必ず付属品や指定の部品を使用する

指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

水のかかる場所や湿気･ほこり･油煙の多い場所に取り付けない

雨や洗車などで水がかかったり、湿気・ほこり・油煙などが入ると、発煙・発火、感電、故障の原因になることがあります。

コードを破損しない

傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものをのせる、熱器具へ近づける、車の高温部に接触させるなどしないでください。通信異常の原因になるばかりでなく、断線やショートにより、火災や感電、事故の原因になることがあります。
- 車体やねじ・可動部（シートレールなど）へ挟み込まないように、引き回してください。
- ドライバーなどの先で押し込まないでください。

ご使用に関するご注意

ETC車載器と併用しない

通信エラーの原因になります。ETC 車載器を取りはずしてから本機を取り付けてください。

使用上のお願い

- **エンジンをかけて使用してください。**
エンジンを止めた状態で長時間使用すると、バッテリーが消耗します。

- **ラベルをはがさないでください。**
DSRC 車載器本体にあるラベルをはがすと電波法の認証機器として認められません。はがれたものは使用しないでください。ラベルがはがれた場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

- **無線通信について**
電波不透過ガラスおよび赤外線反射ガラス装着車両は電波が受信できないことがあります。取り付けの際は、車両をお買い求めのディーラー、またはお買い上げの販売店にご相談ください。
また、次のような状況では通信不能の原因となります。
・物を置くなどしてアンテナ上面をさえぎる。
・アンテナ付近のフロントガラスに雪が積もっている、または泥などで著しく汚れている。

- **本機の取り扱いについて**
衝撃を加えないでください。故障や破損する恐れがあります。

- **アンテナについて**
アンテナは路側アンテナに向かって適切な角度で取り付けられています。
取り付けなおすときには、お買い上げの販売店にご相談ください。

- **ETC を利用できない場合について**
通信エラー、カードエラーが発生した場合の音声案内の内容は「ETC 利用における異常発生時の案内と対処」(☞20 ページ) を参照してください。
下記の原因などにより、開閉バーが開かない場合があります。
いつでも停車できる速度（時速 20 km 以下）で走行してください。
・ETC カードが本機に正しく挿入されていない
・電波状態が悪く、正常に通信ができなかった
・前車に極端に接近して通行しようとしたなどの理由で、正常に通信ができなかった
・炎天下で長時間駐車したあとなど、車内の温度が極端に高い
・システムを利用できない (カード有効期限切れなど)

※ 本機操作ミス、車両速度超過、前方不注意等、お客様の使用上のミスによる損害により発生する費用については負担できません。

各部のなまえとはたらき

DSRC車載器本体

電源ランプ（青）
（☞16ページ）

リピートボタン（音声再生）
（☞18、19ページ）
- 音声案内をもう一度聞く。
- 利用履歴を確認する。

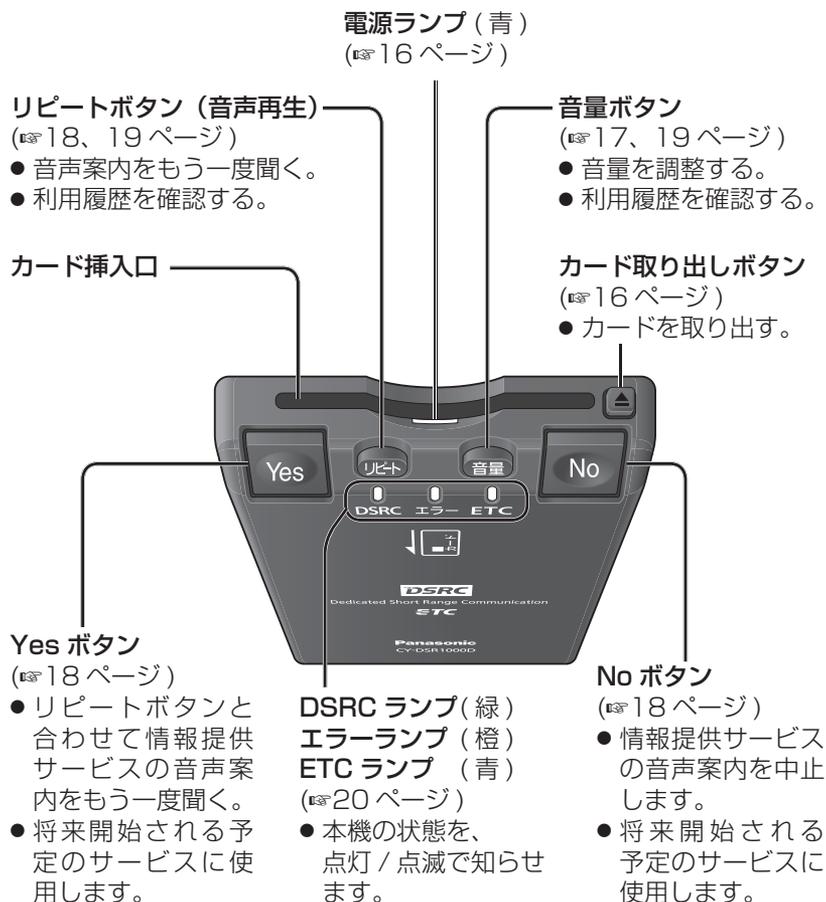
音量ボタン
（☞17、19ページ）
- 音量を調整する。
- 利用履歴を確認する。

カード挿入口

カード取り出しボタン
（☞16ページ）
- カードを取り出す。

Yesボタン
（☞18ページ）
- リピートボタンと合わせて情報提供サービスの音声案内をもう一度聞く。
- 将来開始される予定のサービスに使用します。

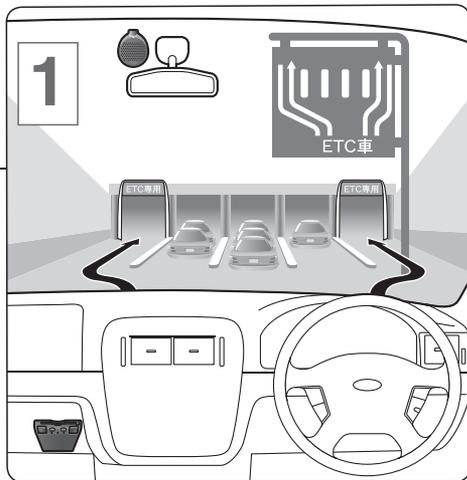
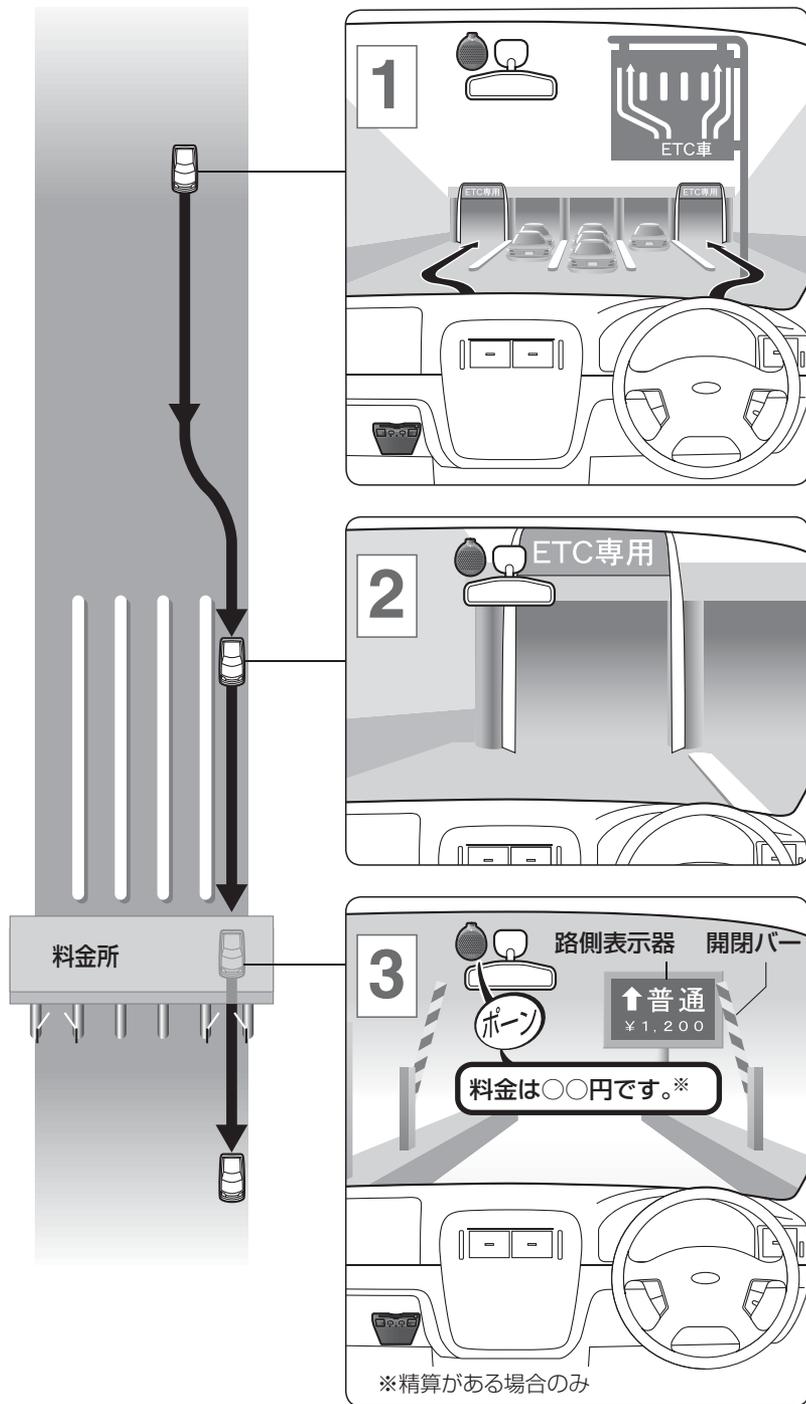
DSRCランプ（緑）
エラーランプ（橙）
ETCランプ（青）
（☞20ページ）
- 本機の状態を、点灯／点滅で知らせます。

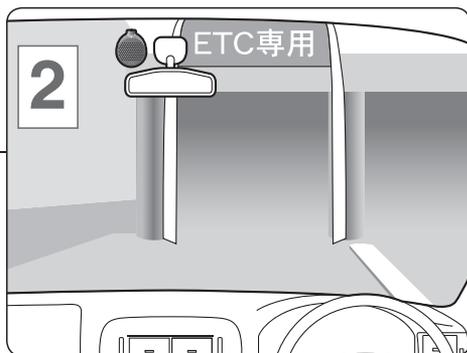
Noボタン
（☞18ページ）
- 情報提供サービスの音声案内を中止します。
- 将来開始される予定のサービスに使用します。

アンテナ

確認ランプ　（青）
- 正常動作時に点灯します。
- カード確認中に点滅します。

ETCカード未挿入時および異常時は消灯します。

スピーカー
（アンテナに内蔵）

料金所を通行するとき

ETC 車線に進入する。

- いつでも停車できる速度(時速 20 km 以下)で走行してください。
- 予告アンテナ (☞31 ページ) がある場合は、「ピ」と案内します。
- ETC カード未挿入お知らせアンテナ (☞31 ページ) がある場合、ETC が利用可能なときは、DSRC 車載器からの案内はありません。

安全な速度を保ったまま、料金所に進入する。

- いつでも停車できる速度(時速 20 km 以下)で走行してください。

開閉バーが開いたことと路側表示器の情報を確認し、料金所を通過する。

⬆普通
￥1,200
(表示例)

- 路側アンテナとの通信が正常に行われ、通行可の場合は「ピ」と案内します。
- 通信による料金の支払い処理が行われた場合には、「料金は○○円です」と案内します。
- 各種割引きで、料金が返還される場合があります。
  そのときは「払い戻し料金は○○円です」と案内します。

こんなときは通行できません

ETC車線に進入する前に「ピピピ　ETCは利用できません」と案内されたら

「ETC/一般」混在車線または一般車線に進入し、料金所の係員※の指示に従ってください。

入口料金所でエラー案内があったにもかかわらず開閉バーが開く場合があります。そのときは、出口料金所で開閉バーが開きません。

料金所の「ETC/一般」混在車線または一般車線で停車し、料金所の係員※に状況を説明し、指示に従ってください。

「ピピピ ETCは利用できません　エラー○○」(☞20ページ)と案内されたら

通信が正常に行われませんでした。

「ピピピ 停止してください」と案内されたら

停止情報を受信しました。

料金所で停車し、料金所の係員※の指示に従ってください。

事故の原因になりますので、絶対にバックしないでください。

開閉バーが開かない場合は

停車して料金所の係員※の指示に従ってください。

路側表示器に停車の指示が出る場合は

停車して料金所の係員※の指示に従ってください。

(表示例)

開閉バーが開いても、停車の指示が出る場合があります。

エラーメッセージが案内されなくても、開閉バーが開かない場合があります。
いつでも停車できる速度(時速 20 km 以下)で走行してください。

※ 係員が不在の料金所では、設置されているインターホンまたは呼び出しブザーで係員に連絡してください。

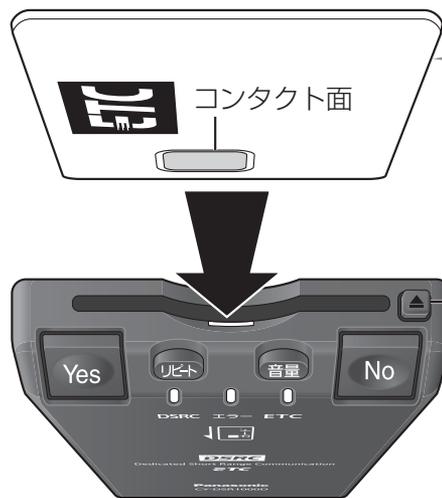
使いかた

料金所を通行するとき

準　備　**車のエンジンをかける。(または ACC を ON にする)**

- 電源が入り、DSRCランプ(緑)、ETCランプ(青)、エラーランプ(橙)、電源ランプ(青)が点灯します。
- ETCランプ(青)、エラーランプ(橙)は約1秒後に消灯します。
- カードを挿入しないと、「ピピピ カードが挿入されていません」と案内します。案内する/しないの設定、案内のタイミングの設定ができます。(☞25ページ)
- カードを入れたまま車のエンジンを切ると、「ピピピ カードが残っています」と案内します。
  案内する／しないの設定ができます。(☞26 ページ)

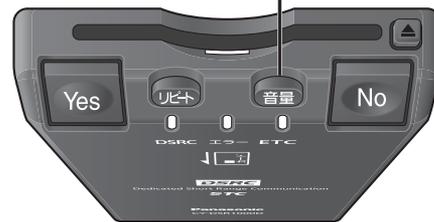
ETC カードを入れる

- DSRCランプ(緑)とETCランプ(青)が点滅後、点灯します。
- 「ポーン ETCカードが挿入されました　カード有効期限は○○年○○月です。」と案内されます。
  案内が異なる場合は（☞20 ページ)

- **前後表裏を確認**
- **カチッと音がするまで差し込む**

ETC カードを取り出すには

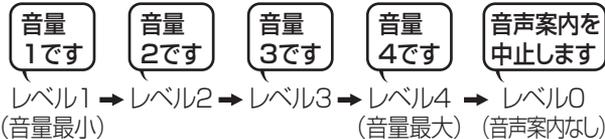
⏏(カード取り出しボタン)を押す。
- 「ピピ」と案内されます。
- 取り出せない場合は(☞33ページ)

案内音・音声案内の音量を調整する

音量 ボタンを押す。

- 押すごとに音量が切り替わります。(5段階)
  (初期設定:音量2です)

音量1です	音量2です	音量3です	音量4です	音声案内を中止します
レベル1 (音量最小)	→ レベル2	→ レベル3	→ レベル4 (音量最大)	→ レベル0 (音声案内なし)

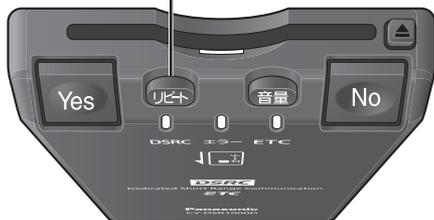
(レベル0 → レベル1 に戻る)

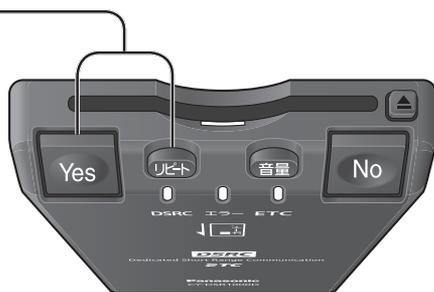
スピーカー
(アンテナに内蔵)

お知らせ

- 異常発生時は、音量レベルを0 ～ 1に設定していても音量レベル2で音声案内をします。
- 未挿入警告(☞25ページ)/抜き忘れ警告(☞26ページ)を案内する設定になっているときは、音量レベルを0に設定していても音量レベル1で音声案内をします。
- 情報提供サービスの音声案内は、提供側の音量設定により、音量が大きい場合や小さい場合があります。

案内音・音声案内を聞きなおす

リピート ボタンを押す。

- 直前に出力した案内音・音声案内を再度案内します。

お知らせ

- Yes ボタンと リピート ボタンを同時に約2秒間押すと、最後に出力した情報提供サービスの音声案内を再度案内します。
- 電源を切る(ACCをOFFにする)と、情報は消去されます。

情報提供サービス案内を中止する

情報提供サービスの案内中に

No ボタンを押す。

- 情報提供サービスの音声案内を中止します。

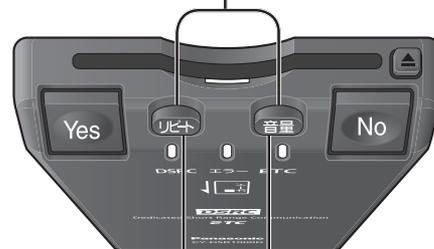
お知らせ

- 次の案内を出力する前に リピート ボタンを押すと、中止した音声案内を再度案内します。

ETC カードの利用履歴を聞く

1 ETCカードが挿入された状態で、

リピート ボタンと 音量 ボタンを同時に約 2 秒間押す。

- 最新の履歴を案内します。

2 案内中または案内直後に

リピート ボタンを押す。

- 押すごとに、古い履歴を1件案内します。

音量 ボタンを押す。

- 押すごとに、新しい履歴を1件案内します。

お知らせ

- 約2秒間操作しないと､通常の状態に戻ります。
- ETCカードに利用履歴を最大100件まで記録しています。最大記録件数を超えると古い履歴から順に上書きされます。(ETC カードの種類によって、最大記録件数が異なります。)

ETC利用における異常発生時の　案内と対処

異常が発生した場合、異常に応じてエラーコードを案内します。

エラーコード	発生場所	案内音 / 音声案内	ランプ			原　因	対処方法
			DSRC（緑）	エラー（橙）	ETC（青）		
01	料金所（路側アンテナとの通信時）	ピピピ カードが挿入されていません エラー 01	点灯	点滅	消灯	● ETC カードが挿入されていない ● ETC カードの挿入不良	● 料金所の係員の指示に従ってください。
02	ETC カード挿入時	ピピピ カードを読めません エラー 02 ※ 1	点滅 ↓ 点灯	点滅	消灯	● ETC カードのデータが読み出せない	● ETC カードを挿入してください。 ● コンタクト面※ 3 が汚れている場合はきれいに拭いてください。
02	料金所（路側アンテナとの通信時）	ピピピ カードを読めません エラー 02 ※ 2	点灯	点滅	消灯	● ETC カードのデータが読み出せない ● ETC カードにデータが書き込めない	● 料金所の係員の指示に従ってください。（☞15 ページ）
03	ETC カード挿入時	ピピピ カードを読めません エラー 03 ※ 1	点滅 ↓ 点灯	消灯 ↓ 点滅	点滅 ↓ 消灯	● ETC カード以外を挿入した ● 挿入する向き (前後表裏) が正しくない ● ETC カードが汚れている	● ETC カードを挿入してください。 ● 正しい向きで挿入されているか確認してください。 ● コンタクト面※ 3 が汚れている場合はきれいに拭いてください。
04	電源投入時	ピピピ ETC は利用できません エラー 04	消灯	点滅	消灯	● 本機の故障	● 再度エンジンをかけても異常が発生する場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
05	ETC カード挿入時	ピピピ カードを読めません エラー 05 ※ 1	点滅 ↓ 点灯	点滅	点滅 ↓ 消灯	● ETC カード認証エラー	● ETC カードを再度挿入してください。
05	ETC カード挿入時	ピピピ　カードが異常です カードを確認してください エラー 05 ※ 1	点滅 ↓ 点灯	消灯 ↓ 点滅	点滅 ↓ 消灯	● ETC カード以外を挿入した	● ETC カードを挿入してください。
06	料金所（路側アンテナとの通信時）	ピピピ ETC は利用できません エラー 06	点灯	点滅	消灯	● 本機と料金所間のデータ処理エラー	● 料金所の係員の指示に従ってください。
07	料金所（路側アンテナとの通信時）	ピピピ ETC は利用できません エラー 07	点灯	点滅	消灯	● 本機と料金所間のデータ処理エラー	● 料金所の係員の指示に従ってください。

※ 1 案内音は ETC カードを抜くか電源を切る（ACC OFF）まで繰り返します。
※ 2 ETC カードが挿入されている場合は、「ピ、ピ、ピ、ピ…」と案内音が ETC カードを抜くか電源を切る（ACC OFF）まで続きます。

※ 3 コンタクト面（☞16 ページ）

車載器の情報と警告案内について

操作の流れ

車載器情報と警告案内は、下記の遷移で確認または変更することができます。
詳細については、参照先のページをご確認ください。

1 ETC カードが挿入されている場合は、取り出す。

2 音量 ボタンと リピート ボタンを同時に約 2 秒間押して、情報と警告案内の設定モードに入る。

車載器管理番号
（☞23ページ）

- 車載器管理番号が案内される

リピート ボタンを押す

型式登録番号
（☞24ページ）

- 型式登録番号が案内される

リピート ボタンを押す

未挿入警告
（☞25ページ）

- 音量 ボタンを押して、警告設定を変更する。

20秒後に警告する → 15秒後に警告する → 10秒後に警告する → 5秒後に警告する → 警告しない →（20秒後に警告するに戻る）

リピート ボタンを押す

抜き忘れ警告
（☞26ページ）

- 音量 ボタンを押して、警告設定を変更する。

警告する ↔ 警告しない

リピート ボタンを押す

カード有効期限通知
（☞27ページ）

- 音量 ボタンを押して、通知設定を変更する。

通知する ↔ 通知しない

リピート ボタンを押す

VICS長文読み上げ
（☞28ページ）

- 音量 ボタンを押して、読み上げ設定を変更する。

音声出力する ↔ 音声出力しない

リピート ボタンを押す

エラー履歴
（☞29ページ）

- 音量 ボタンを押して、エラー履歴を確認する。

履歴あり　履歴1 → 履歴2 → 履歴3 ……→ 履歴10
履歴なし　エラー履歴ありません

- 約10秒間操作しないと、通常の状態に戻ります。

車載器管理番号

- 車載器管理番号（☞31ページ）は、セットアップの時に必要な番号です。また、本機で各種サービスを受けるための大切な番号です。
- 本書の50ページに貼られているラベルに記載されています。

■ 車載器管理番号を聞く

1 ETC カードが挿入されている場合は、取り出す。

2 リピート ボタンと 音量 ボタンを同時に約 2 秒間押す。

- 車載器管理番号を案内します。

型式登録番号

- 型式登録番号（☞31ページ）は、セットアップの時に必要な番号です。
- 本書の50ページに貼られているラベルに記載されています。

■ 型式登録番号を聞く

1 ETC カードが挿入されている場合は、取り出す。

2 リピート ボタンと 音量 ボタンを同時に約 2 秒間押す。

- 車載器管理番号を案内します。

3 DSRCランプとエラーランプとETCランプが点滅している間に リピート ボタンを押す。

- 型式登録番号を案内します。

未挿入警告

- 車のエンジンをかけた（またはACCをONにした）後にETCカードが挿入されていないと、「ピピピ カードが挿入されていません」と案内します。

■ 未挿入警告をする／しない 未挿入警告を開始するタイミング設定を変更するには

1 ETC カードが挿入されている場合は、取り出す。

2 リピート ボタンと 音量 ボタンを同時に約 2 秒間押す。

- 車載器管理番号を案内します。

3 DSRCランプとエラーランプとETCランプが点滅している間に案内を確認しながら リピート ボタンを 2 回押す。

1回　型式登録番号を案内します。
↓
2回　未挿入警告の設定モードになります。

4 DSRCランプとエラーランプとETCランプが点滅している間に 音量 ボタンを押す。

- 押すごとに設定が切り替わります。
（初期設定：カード未挿入警告は 20 秒です）

音声案内	設定内容
カード未挿入警告は 20 秒です	未挿入警告の音声案内を行います。電源を入れてから、案内を開始するまでのタイミング（20 秒・15 秒・10 秒・5 秒）を変更できます。
カード未挿入警告は 15 秒です	
カード未挿入警告は 10 秒です	
カード未挿入警告は 5 秒です	
カード未挿入警告オフです	未挿入警告の音声案内を行いません。

お願い

- **ETC カードの未挿入を防ぐため、「カード未挿入警告は 20 秒です」のままでお使いになることをお奨めします。**

抜き忘れ警告

● ETCカードを挿入したまま車のエンジン（またはACC）を切ると「ピピピ カードが残っています」と案内します。

■ 抜き忘れ警告をする／しないを設定する

1 ETC カードが挿入されている場合は、取り出す。

2 リピート ボタンと 音量 ボタンを同時に約 2 秒間押す。

● 車載器管理番号を案内します。

3 DSRCランプとエラーランプとETCランプが点滅している間に案内やモードを確認しながら
リピート ボタンを 3 回押す。

1回　型式登録番号を案内します。
↓
2回　未挿入警告の設定モードになります。
↓
3回　抜き忘れ警告の設定モードになります。

4 DSRCランプとエラーランプとETCランプが点滅している間に
音量 ボタンを押す。

● 押すごとに設定が切り替わります。
（初期設定：カード抜き忘れ警告オンです）

音声案内	設定内容
カード抜き忘れ警告オンです	抜き忘れ警告をする
カード抜き忘れ警告オフです	抜き忘れ警告をしない

お願い

● **ETC カードの抜き忘れを防ぐため、「カード抜き忘れ警告オンです」のままでお使いになることをお奨めします。**

カード有効期限通知

● ETCカードを挿入すると「ポーン　ETCカードが挿入されました 有効期限は○○年○○月です」と案内します。

■ カード有効期限を通知する／しないを設定する

1 ETC カードが挿入されている場合は、取り出す。

2 リピート ボタンと 音量 ボタンを同時に約 2 秒間押す。

● 車載器管理番号を案内します。

3 DSRCランプとエラーランプとETCランプが点滅している間に案内やモードを確認しながら
リピート ボタンを 4 回押す。

1回　型式登録番号を案内します。
↓
2回　未挿入警告の設定モードになります。
↓
3回　抜き忘れ警告の設定モードになります。
↓
4回　カード有効期限通知の設定モードになります。

4 DSRCランプとエラーランプとETCランプが点滅している間に
音量 ボタンを押す。

● 押すごとに設定が切り替わります。
（初期設定：カード有効期限通知オンです）

音声案内	設定内容
カード有効期限通知オンです	有効期限を通知する
カード有効期限通知オフです	有効期限を通知しない

お願い

● **ETC カードの有効期限が切れたまま使用することを防ぐため、「カード有効期限通知オンです」のままでお使いになることをお奨めします。**

お知らせ

● カード有効期限通知をしない設定にしている場合でも、カードの最新利用履歴と有効期限が同年同月のときは、音声で通知します。

VICS 長文読み上げ

● 路側アンテナからのVICS長文情報(前方で発生している交通状況や､気象状況など)を聞くことができます。

■ VICS 長文読み上げ音声を出力する / しないを設定する

1 ETC カードが挿入されている場合は、取り出す。

2 リピート ボタンと 音量 ボタンを同時に約 2 秒間押す。

● 車載器管理番号を案内します。

3 DSRCランプとエラーランプとETCランプが点滅している間に案内やモードを確認しながら
リピート ボタンを 5 回押す。

1回　型式登録番号を案内します。
↓
2回　未挿入警告の設定モードになります。
↓
3回　抜き忘れ警告の設定モードになります。
↓
4回　カード有効期限通知の設定モードになります。
↓
5回　VICS長文読み上げモードになります。

4 DSRCランプとエラーランプとETCランプが点滅している間に
音量 ボタンを押す。

● 押すごとに設定が切り替わります。
（初期設定：VICS 長文読み上げオンです）

音声案内	設定内容
VICS 長文読み上げオンです	VICS 長文情報音声を出力する
VICS 長文読み上げオフです	VICS 長文情報音声を出力しない

エラー履歴

● 路側アンテナとの通信時に発生した、エラーコードの履歴を聞くことができます。

■ エラー履歴を聞く

1 ETC カードが挿入されている場合は、取り出す。

2 リピート ボタンと 音量 ボタンを同時に約 2 秒間押す。

● 車載器管理番号を案内します。

3 DSRCランプとエラーランプとETCランプが点滅している間に案内やモードを確認しながら
リピート ボタンを 6 回押す。

1回　型式登録番号を案内します。
↓
2回　未挿入警告の設定モードになります。
↓
3回　抜き忘れ警告の設定モードになります。
↓
4回　カード有効期限通知の設定モードになります。
↓
5回　VICS長文読み上げモードになります。
↓
6回　エラー履歴モードになります。

4 DSRCランプとエラーランプとETCランプが点滅している間に
音量 ボタンを押す。

● 押すごとに古いエラーコードの履歴を案内します。

音声案内	内容
エラー履歴ありません	エラー履歴が無い場合
エラー履歴××　エラー○○	エラー履歴がある場合、新しい順に 10 件まで、案内します。

カーナビゲーションと接続する

本機は、DSRC対応専用カーナビゲーション（2010年内発売予定）と接続できます。
DSRC対応専用カーナビゲーションとの接続には、別売の専用接続ケーブル(2010年内発売予定)が必要です。

詳しくは､お買い上げの販売店･取付店にご相談ください。

お知らせ

本機をカーナビゲーションに接続すると…

- **情報提供サービスの内容を、写真画像や簡易地図などでわかりやすく表示することができます。**

※カーナビゲーションからの案内が実際と異なる場合は、実際の道路状況に従って走行してください。

用語解説

DSRC車載器
路側アンテナとの間で、無線により有料道路の料金支払いその他ITSサービスのために必要な情報を交信するための装置です。

ETCカード
ETCに対応した料金を決済するためのICチップを搭載したカードです。
有料道路事業者、およびそれらと料金決済契約を交わしたクレジットカード会社が発行します。

ETC車線
ETCシステムを利用して料金の支払いができる車線で、ETC専用車線と「ETC/一般」混在車線があります。

ETC専用車線
ETCシステムのみを利用して料金の支払いができる車線です。

｢ETC/一般｣混在車線
ETCシステムまたは、ETCカードもしくは現金などを利用して料金の支払いができる車線です。

一般車線
ETCシステムが整備されていない料金所の車線です。

車載器管理番号
DSRC車載器1台につき1つ付与される機器固有の番号で、セットアップ時や料金割引の申請時に必要です。
CD(チェックディジット)は、セットアップ時のみ必要です。

VICS長文読み上げ
走行中の路線、進行方向の前方の交通状況や気象状況などを音声でお知らせします。

開閉バー
料金収受を確実にするため、料金所のETC車線に設置され、通過車両の発進を制御するものです。
踏み切りの遮断機状のもので、通信が正常に行われると開きます。

路側表示器
料金所に設置され、進入車両に対して通行の可否などのメッセージを適切に表示するものです。

ETC路側アンテナ
料金所のETC車線に設置され、料金収受のため車載器と無線通信を行うアンテナです。

予告アンテナ/
ETCカード未挿入お知らせアンテナ
料金所の手前に設置され、車載器と通信し、ETCカードが正常に挿入されているかどうかを車載器を通じてドライバーにあらかじめ通知するためのアンテナです。ETCレーンの運用状況についての情報は送られません。

スマートIC
高速道路の本線やパーキングエリア、バスストップから乗り降りできるように設置されたETCシステム専用のインターチェンジです。

型式登録番号
DSRC車載器に付与される4桁の番号で、セットアップ時に必要です。

故障かな!?

故障と思われる前に

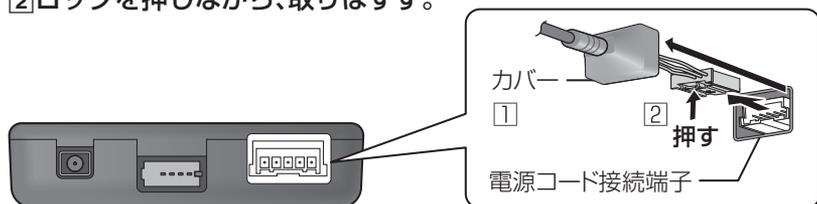
本機が正常に動作しなくなったときは、下表に従って確認していただき、それでも動作しない場合は、お買い上げの販売店、取付店にご相談ください。

症　状	原　因　と　処　置
本機が動作しない。 **DSRC ランプ（緑）、電源ランプ（青）が点灯しない。**	● 電源コードの接続が不完全。 →接続をご確認ください。 ● 電源コードのヒューズが切れている。 →取付店にご相談ください。
ETC ランプ（青）が点灯しない。	● ETCカードが挿入されていない。 → ETC カードが正しく挿入されているかご確認ください。 →正常な ETC カードが挿入されているかご確認ください。 → ETC カードのコンタクト面が汚れていないかご確認ください。
路側表示器に料金が表示され、通行できたにもかかわらず、本機から料金案内されない。	● 音量設定レベルが「0」になっている。 →音量を調整してください。（☞17 ページ） ● 料金の徴収は正常に行われたが、何らかの原因でETCカードに料金（利用履歴）を書き込めなかった。 →料金は徴収されていますので、クレジット会社からの明細にてご確認ください。

万一、故障や異常が起こったら

安全な場所に停車し、車のエンジンを切ってください。
安全を確認してから電源コードの接続をはずし、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービス相談窓口」（☞49ページ）に修理をご依頼ください。
お客様による修理は、絶対におやめください。

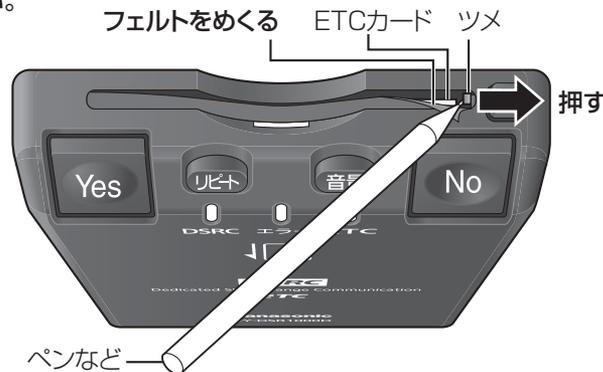
■ 電源コードのはずしかた

1 カバーをはずす。
2 ロックを押しながら、取りはずす。

DSRC車載器本体（後面）

ETC カードが取り出せないときは

カード挿入口のツメをペン先などで矢印の方向へ押す。

● ツメを矢印の方向に押した状態で ETC カードの中央付近をつまんで引っ張り出してください。

取り出したあとは使用を中止し、お買い上げの販売店、取付店にご相談ください。

よくあるご質問(Q&A)

Q DSRCの情報提供サービスはどこで利用できますか?

A 高速道路のDSRC路側アンテナが設置されているエリアで利用できます。利用エリアは順次拡大予定です。
下記ホームページでご確認ください。
http://www.nilim.go.jp/japanese/its/0frame/index_i.htm
国土交通省

Q ETCカードは、レンタカーや他人の車でも使えますか?

A ETCカードは、どの車の車載器にも使用可能です。利用料金は、ETCカードクレジット契約口座から引き落とされます。

Q セキュリティについてはどのようになっていますか?

A ETCカードは、ICカードを使っており、磁気カードに比べ、より高い安全性を確保しています。また車載器も高度な暗号化を行い、十分なセキュリティを確保しています。

Q 料金所を通行するときは、何に注意すれば良いのでしょうか?

A 通信エラーなどにより料金所で開閉バーが開かないこと、または前車が急停車することがあります。
いつでも停車できる速度(時速20 km以下)で走行してください。

Q 料金所でエラーが発生した場合、どうすれば良いのでしょうか?

A
- 入口料金所の場合、通行券が発行されます。出口料金所で「ETC/一般」または「一般」の表示がある車線をご利用になり、通行券とETCカードを料金所の係員にお渡しください。※
- 通行料金を支払う料金所の場合、料金所の係員の指示に従ってください。※
- 何らかの理由で開閉バーが開かないことがあります。いつでも停車できる速度(時速20 km以下)で走行してください。
- 危険ですので車をバックさせないでください。料金所の係員の指示に従ってください。※

Q 「ETC専用」または「ETC/一般」の表示がない料金所では、どうすれば良いのでしょうか?

A
- 入口料金所に表示がない場合、通行券を受け取り、出口料金所で「ETC/一般」または「一般」の表示がある車線をご利用になり、通行券とETCカードを料金所の係員にお渡しください。※
- 出口料金所に表示がない場合(入口料金所でETCをご利用になった場合)は、料金所の係員にETCカードをお渡しください。※

Q 使った覚えのないETCおよびクレジットカードの請求書が来たときは、どうすれば良いのでしょうか?

A 心当たりのない明細内容に対しては、クレジットカード会社に利用実績などをお問い合わせください。

Q 領収書はもらえますか?

A ETC利用時はもらえません。
基本的に後納方式なので領収書はその場では発行されません。
明細は後日、クレジットカード会社より送付されます。
利用証明書はインターネットによる、利用照会サービスにより、入手することができます。

Q 音声案内や利用履歴の内容と、クレジットカード会社から発行された明細の金額が異なるのですが?

A 割引の内容によっては、ETCカードに支払金額を書き込んだあと、決済時などに料金が割り引かれる場合があります。

※ 係員が不在の料金所では設置されているインターホンまたは呼び出しブザーで係員に連絡してください。

お手入れ/ETCカードの取り扱い

お手入れ

- 車のエンジンを切ってから、乾いた柔らかい布で拭いてください。
- ベンジン、シンナー類を使うとケースや塗装が変質しますので、使用しないでください。
- 化学ぞうきんをご使用になる場合は、使用上の注意をよく読み、必ずお守りください。

ETC カードの取り扱い

ETCカードは、精密な電子部品(ICチップ)を搭載しています。
取り扱いによっては、使用できなくなることがあります。

- **曲げたり強い力を加えない。**
  IC チップが割れたり、配線が切れたりして使用できなくなります。
  ・ズボンのポケットなどの曲がりやすい所で携帯しない。
  ・小銭などの固いものと一緒に携帯しない。
  ・分解・改造はしない。
  ・車載器に無理に押し込んだり、引っ張ったりしない。
- **静電気は禁物です。**
  静電気によって IC チップの回路が破壊されて使用できなくなります。
  ・カードのコンタクト面に手や物を触れない。
  ・テレビなど帯電しやすい物の上に置かない。
- **熱は禁物です。**
  高温によってカードが変形し、使用できなくなります。
  ・車の中に保管しない。
  (特にダッシュボード上、および車載器への放置)
  ・ストーブなどの近くに保管しない。
- **ぬらしたり、汚したりしない。**
  飲食物などでぬれたり汚れた場合は、柔らかい布で拭き取ってください。

ETCカードの紛失、破損および変形した場合は、ただちにその旨をETCカードの発行元に連絡してください。

道路事業者からのお願い

【はじめに】

必ず、ETC システム利用規程等をお読みください。

ETC システム利用規程、同実施細則(以下「利用規程等」という。)、ETC カードの利用約款などに、ご利用上の注意事項が記載されています。また、特に、エラーや事故の発生の原因になる等の重要な事項について、以下に記載しました。ETC のご利用前に、必ずお読みください。

※ 利用規定等は、道路事業者の「供用約款」と合わせて「約款」となりますので、遵守事項については必ずお守りください。

【乗車前のご注意】

**ETC カードを車載器に確実に挿入し、エラー等がないかの確認を !!
車両への車載器の取付は、専門の取付店等で確実に行ってください。**

ご乗車時に、ETC カードを車載器に確実に挿入し、エラー等がないかを確認してご利用ください。ETCカードが確実に挿入されていても、車載器が正しく作動していない場合、開閉バーが開きません。
車載器への ETC カードの挿し忘れ、挿し込み不良により、開閉バーが開かないケースが増えています。

※ ETC カードの挿し込み方向(前後・表裏)にご注意ください。
※ ETC カードを車載器に挿入し、ETC が利用可能である旨の音声案内等を確認してください。またそのときには音声ボリュームにも注意してください。
※ 料金所の手前等に、ETC カードが正常に挿入されていないことを車載器にお知らせするアンテナが設置されている箇所があります。ETC カードが正常に挿入されていないことのお知らせがあった場合には、ETC 無線走行はできませんので、一般車線又は混在車線をご利用ください。

車載器が ETC カードを認証するまでには、数秒かかりますので、料金所直前での ETC カードの挿入は、エラーの原因となることがあります。

車載器の前面に物を置いたり、物で遮ったり、安易な取り付け個所の変更などをしないでください。

※ 正常に通信できないとエラーが発生し、開閉バーが開きません。

【ETCカードの有効期限のご注意】

有効期限切れのETCカードは、使用できません。また、開閉バーが開きません。お手持ちのETCカードに記載された有効期限をあらかじめご確認ください。

※ 車載器に有効期限切れのETCカードを挿し込んでも、エラー表示はされません。
※ ETCカード更新の際には特にご注意ください。

【ETCカードの保管上のご注意】

ETCカードを車載器に挿入したまま車内に放置すると、カードが高温で変形し、車載器が正常に動作しなくなることがあります。また、ETCカードに強い力を加えることもカード変形の原因となりますので取扱いにはご注意ください。

盗難防止の観点から、車を離れる際はETCカードを車載器から外し、携行していただくことをお勧めします。その場合、再度ETCレーンを利用される場合には再乗車時に取り出したETCカードを忘れずに必ず確実な挿入確認をお願いします。

【走行中のご注意】

ETC車線を走行する際は、20km/h以下に減速して進入し徐行して通過していただくようお願いします。

ETC車線に設置されている開閉バーは、車載器とアンテナとの間の通信等が正常に行なわれなかった場合には、開かないことがありますので、ご注意ください。
また、前車に接近して通行しようとしたときに、エラーが発生すると、前車通過後、開閉バーが閉まりますので、ご注意ください。

ETC車線を通行される際は、前車と十分な車間距離をとった上で、開閉バーの手前で安全に停止できるよう十分に減速し、開閉バーが開いたことを確認して、ご通行ください。

ETC車線を通行する際は、20 km/h以下の安全な速度でお願いします。

※ 利用規程等によらないご利用方法により、道路設備に損傷を与えた場合には、復旧に要する費用をご負担していただく場合がありますので、ご注意ください。

もし、入口料金所のETC車線で通信エラー等により、通行券を受け取られた場合には、出口料金所での料金のお支払いは、係員のいる車線（一般車線又は混在車線）で、一旦停車して、ETCカードと通行券を係員にお渡しください。

料金をお支払いいただく料金所で異常が発生した場合は、料金所での案内、又は係員へお知らせ後、その案内に従ってください。

入口料金所をETCで通行した場合で、出口料金所でETC車線がご利用できないときあるいは設置されていないときは、一旦停車してETCカードを係員にお渡しください。

通行料金の請求を受ける料金所で､ETC車線が閉鎖されている場合は、係員のいる車線（一般車線又は混在車線）でETCカードでの支払いが可能です。無理な車線変更は危険ですので、おやめください。

※ ETC車線の機器の点検等により、ETC車線を閉鎖している場合がありますのでご注意ください。

有料道路の利用開始から利用終了までは、同一のETCカードを継続してご使用ください。料金所以外にもETCアンテナが設置されている箇所があり、ETCカードには走行中、通行料金の計算に必要な情報が記録されます。途中でカードを入れかえると正しく料金が計算されない場合があります。

走行中は、ETCカードを車載器から抜き挿ししないでください。正常に通信できなかったり、ETCカードの破損やエラーを引き起こす場合があります。

入口でETCが正常に通信できなかった場合は、出口料金所のETC車線で開閉バーが開かないことがあります。この場合、係員のいる車線（一般車線又は混在車線）で一旦停車し、係員にお申し出ください。

※ 入口料金所通過直後の車載器のエラー音あるいは音声案内にご注意ください。

【スマートＩＣの車線を通行する場合は、次の事項にご注意ください】

スマートＩＣは、ＥＴＣ専用インターチェンジです。所定の方法で車両に取り付け・セットアップされたＥＴＣ車載器に、有効なＥＴＣカードを確実に挿入し、ＥＴＣシステムをご利用可能な場合に通行することができます。

運営時間、出入方向及び対象車種等に制約がありますのでご注意ください。

スマートＩＣでは、車が停止した状態で通信のやりとりが行われ、開閉バーが開くシステムとなっておりますので、必ず開閉バーの手前で一旦停止してください。なお、一旦停止してもバーが開かない場合には、車線に設置された通信開始ボタンを押してください。

通行止めなどを実施した場合や道路を管理するうえで必要な場合、やむを得ず、予告なく出入口を閉鎖することがあります。この場合、最寄りの IC をご利用ください。

【もしも､開閉バーが開かなかった場合のご注意】

ETC 車線では、絶対に車をバックさせないで !!

ETC 車線で、開閉バーが開かないなどの理由で停止された場合には、危険ですので絶対に車をバックさせないでください。料金所での案内、又は係員へお知らせ後、その案内に従ってください。

※ バックすると後続車に追突される危険がありますし、バックして他の車線に入りなおすことは、エラー発生の原因となります。

ETC カードを挿入せずに（または通信できなかった状態で）ETC 車線を通過してしまったときは、速やかに道路事業者にご連絡を !!

うっかり ETC カードを車載器に挿し忘れて ETC 車線を通過された場合などは速やかに、当該道路を管理する道路事業者（高速道路会社など）にご通行の状況を連絡してください。

【車載器の再セットアップ】

車載器の付け替え、車両ナンバー変更時は再セットアップを！！

車載器を他の車両に付け替える場合や住所変更等により車両のナンバープレートが変更になった場合などは、再度のセットアップ（車載器への車両情報の登録）が必要となります。

※ 新たにセットアップを行わないと、ETC のご利用ができない場合や割引が適用にならない場合があります。

【車載器管理番号に関するお願い】

車載器管理番号は、ETC の各種割引サービスのための必要な番号です。

車載器管理番号は、お持ちの車載器または車載器の箱に記載されている 19 桁の固有の番号で、ETC の各種割引サービスを受ける場合、あるいは今後の新たなサービスを受けるにあたって必要な番号です。『ETC 車載器セットアップ申込書・証明書（お客様保存用）』を大切に保管していただくとともに、車載器管理番号を別に記録し、保管するようにしてください。

【障害者割引制度におけるETC利用について】

ETC 無線走行で障害者割引の適用を受けるには、事前に福祉事務所等での手続きと、併せて有料道路事業者が設置する窓口への登録が必要になります。両方の手続きがなされていない場合、ETC 無線走行での障害者割引適用がされません。

※ 既に ETC 無線走行以外の支払いでの障害者割引適用の手続きをしている場合でも、改めて同様の手続きと登録をする必要があります。

※ 通行料金の請求を受ける料金所で ETC 車線が閉鎖されている場合は、係員のいる車線（一般車線又は混在車線）で、一旦停車して係員に ETC カードを渡し、身体障害者手帳又は療育手帳を呈示して確認を受けてください。

※ ETC 無線走行で障害者割引の適用を受けようとする場合でも、必ず身体障害者手帳又は療育手帳を携行してください。

※ 障害者割引には有効期限があります。ご利用の前に有効期限を確認してください。なお、有効期限の更新手続きは福祉事務所等で行ってください。

※ 登録済の ETC カード、ETC 車載器、車両を変更される場合は、ETC のご利用前に福祉事務所等で変更手続きを行ってください。

【プローブ情報の利用及び取り扱いについて】

国土交通省、東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社、首都高速道路株式会社、阪神高速道路株式会社、本州四国連絡高速道路株式会社、名古屋高速道路公社、福岡北九州高速道路公社及び広島高速道路公社（以下、「道路管理者」と言います。）は、ITS 車載器[※1]からプローブ情報を収集する場合における情報の利用や取り扱いについて、次の通りお知らせします。
プローブ情報をご提供いただくことで、より精度の高い道路交通情報などをドライバーの方々に提供することなどが可能となり、道路がより使いやすくなると期待されます。また、交通事故の削減や道路渋滞の緩和など環境負荷低減の取り組みにも活用する予定です。

※１：DSRC（スポット通信 : 5.8GHz 帯狭域通信 (Dedicated Short Range Communication) の略）路側無線装置に情報を送信する機能（DSRC アップリンク機能）を持つ車載器

１．プローブ情報

(1) ここで「プローブ情報」とは、ITS 車載器に記録された走行位置の履歴などの情報で、道路管理者が管理する DSRC 路側無線装置[※2]と無線通信を行うことにより ITS 車載器から収集される情報を言います。なお、このプローブ情報から車両又は個人を特定することはできません。
プローブ情報として収集する情報は次の通りです。
- ITS 車載器に関する情報（DSRC 無線機に関する情報（製造メーカ、型番等）、カーナビゲーションに関する情報（製造メーカ、型番等））
- 車両に関する情報[※3]
- 走行位置の履歴[※4]
- 急な車両の動きの履歴[※4]

※２：道路管理者とプローブ情報の収集に関する協定等を結んだ者が管理する DSRC 路側無線装置を含みます。
※３：車載器のセットアップの際にご提供いただいた車両情報の一部です。なお、この情報に、車台番号や、自動車登録番号又は車両番号の４桁の一連番号は含まれないため、車両又は個人を特定することはできません（例 :「品川 500 あ 1234」では「1234」の部分は含まれません。）。
※４：走行開始地点などの個人情報にかかわる情報は、収集されません。

２．プローブ情報の利用目的

(1) 道路管理者は、プローブ情報を道路交通情報や安全運転支援情報の提供などドライバーへのサービス、道路に関する調査・研究、道路管理の目的に利用します。[※5]

※５：例えば、収集した走行位置の履歴を統計的に処理することで、区間の走行所要時間や、渋滞の影響を高い精度で把握し、ドライバーに情報提供することができます。また、急な車両の動きを統計的に処理することで、道路上の障害物の検知や、走行に注意が必要な箇所を把握し、ドライバーに情報提供することが考えられます。

(2) 道路管理者は、(1) の目的以外でプローブ情報を利用しません。

３．プローブ情報の収集

(1) 道路管理者は、道路管理者が管理する DSRC 路側無線装置[※2]によって、プローブ情報を収集する場合があります。
(2) ITS 車載器利用者は、ITS 車載器の設定により、１．(1) で示す情報のうちカーナビゲーションに関する情報、走行位置の履歴、急な車両の動きの履歴について、道路管理者への提供の可否を選択することができます。[※6] 選択の方法は ITS 車載器の取扱説明書をご覧下さい。

※６：カーナビゲーションに関する情報、走行位置の履歴、急な車両の動きの履歴を提供する機能の無いカーナビゲーションは該当しません。カーナビゲーションと連動していない ITS 車載器からは、カーナビゲーションに関する情報、走行位置の履歴、急な車両の動きの履歴は提供されません。

(3) ITS 車載器利用者は、カーナビゲーションに関する情報、走行位置の履歴、急な車両の動きの履歴を提供することで、これを利用した様々な追加サービスの提供を受けられる場合があります。

４．プローブ情報の第三者への提供

(1) 道路管理者は、２．(1) の目的のため、プローブ情報を統計的に処理した情報を、他の情報提供主体、大学等の研究機関、その他第三者に提供する場合があります。
(2) 道路管理者は、ITS 車載器、路側無線装置等の関係設備について、障害発生時の対応や、これらの研究・開発の目的のため、プローブ情報又はこれを統計的に処理した情報を、製造・開発メーカーに提供する場合があります。
(3) 道路管理者は、(1) 及び (2) 以外でプローブ情報を第三者に提供しません。

5．プローブ情報の取り扱い

(1) 道路管理者は、プローブ情報を安全に管理し、情報の漏えい等の防止に努めます。

(2) 道路管理者は、プローブ情報が不要となった時点で、当該プローブ情報を消去します。

(3) 道路管理者は、プローブ情報の提供先における情報の安全管理について、提供先を適切に指導します。

6．問い合わせ先

国土交通省 道路局道路交通管理課高度道路交通システム推進室
03-5253-8111(代)
東日本高速道路株式会社、中日本高速道路株式会社、西日本高速道路株式会社、首都高速道路株式会社保全・交通部管制技術グループ、阪神高速道路株式会社情報システム部システム技術課、本州四国連絡高速道路株式会社保全計画部保全管理課、名古屋高速道路公社、福岡北九州高速道路公社、広島高速道路公社

次のホームページでも説明をご覧いただけます。
国土交通省道路局 ITS ホームページ：
http://www.mlit.go.jp/road/ITS/j-html/index.html

2009 年 10 月現在

お問合せ一覧

●ETCのご利用に関して

東日本高速道路株式会社
NEXCO東日本お客さまセンター　0570-024024
（PHS･IP電話のお客様　03-5338-7524）
受付時間／ 24時間(年中無休)

中日本高速道路株式会社
NEXCO中日本お客様センター　0120-922-229
（フリーコールがご利用できないお客様は　052-223-0333）
受付時間／ 24時間(年中無休)

西日本高速道路株式会社
NEXCO西日本お客さまセンター　0120-924863
（フリーコールがご利用できないお客様は　06-6876-9031）
受付時間／ 24時間(年中無休)

本州四国連絡高速道路株式会社
本四高速お客様窓口　078-291-1033
受付時間／月～金　9:00～17:30（年末年始を除く）

首都高速道路株式会社
首都高ETCコールセンター　03-6667-5859
受付時間／ 9:00～18:00（年中無休）

阪神高速道路株式会社
阪神高速お客さまセンター　06-6576-1484
受付時間／月～金　8:30～19:00
（土日･祝日･年末年始は、9:00～18:00）

●ETC カードおよび請求金額に関して
お手持ちの ETC カード発行元にご確認ください。

●車載器に関して
車載器の購入先、または取扱説明書に記載されている連絡先にお問い合わせください。

●セットアップに関して
財団法人　道路システム高度化推進機構(ORSE)
ETCお問い合せ窓口　03-5216-3856
受付時間／月～金　9:00～17:00（土日･祝日･年末年始を除く）

●DSRCの情報に関して
一般社団法人ITSサービス推進機構(ISPA)
ホームページアドレス　http://www.ispa-dsrc.or.jp

2010年1月現在

さくいん(50音順)

仕　様

- 電　　源：DC 12 V/DC 24 V
- 消費電流：130 mA （12 V 待受時）
  　　　　　 70 mA （24 V 待受時）
- 質　　量：本　　体　140 g（コード含まず）
  　　　　　アンテナ　　65 g（コード含む）
- 寸　　法：本　　体 幅 80 ㎜× 高さ 19 ㎜× 奥行き 130 ㎜
  　　　　　アンテナ 幅 31 ㎜× 高さ9.5 ㎜× 奥行き38.5 ㎜
  　　　　　　　　　（アンテナコード：3.5 m）

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

本製品は、日本国内でのみ使用できます。
（外国為替および外国貿易法に定める規制貨物に該当します）

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です）

品　　番	CY-DSR1000D
お買い上げ日	年　　　月　　　日
販売店名	☎（　　　）　　ー

パナソニック株式会社
オートモーティブシステムズ社

〒224–8520　横浜市都筑区池辺町4261番地